

ハロウィーンが近づき、館内のあちらこちらに
図書委員が飾りつけをしてくれました！
どうぞ雰囲気を楽しんでください



■今月の新着図書から■



『東京のちいさなミュージアム案内』069 バウンド / KANZEN

都内にこれほどさまざまなミュージアムがあるなんて!と嬉しくなる1冊。アートだけではなく、音楽、植物、鉄道、文具、ガラス、刀、建築など、分野もさまざまな施設が150も紹介されています。眺めていると絶対行きたくなりますよ。



『まだ見ぬ地球外生命』分類 460
山岸明彦 / dZERO

分子生物学者の著者が、本校にご寄贈下さいました。特に高温や低温にすむ生物が専門家ですが、地球人類の未来は?系外惑星で生命が誕生している可能性は?など、この本では宇宙生命科学の視点で紹介。



『華氏 451 度を漫画で読む』分類 726
レイ・ブラッドベリ / いそっぷ社

本を持つことも、読むことも禁止された社会。本のある家は、「ファイアマン」たちによって、たちまち焼き払われてしまう。現代文明を痛烈に風刺したディストピア小説のマンガ版。



『遭難者たち』分類 913
安田夏菜 / 講談社

女子高生 3 人が、日帰りの登山を計画。綿密に計画をしたはずが、ちょっとした寄り道をしたことから、道はずし、遭難してしまう。日帰り分の食料、軽装で遭難したまま、ついに 6 日目を迎え…。日帰りの散策でもけしてあなどれないことがよくわかります!



『ちやつけがいる移動図書館』分類 913
高森美由紀 / 中央公論新社

青森の図書館で働く実(みのり)。ある日移動図書館へ勤務替えとなるが、勤務中の山道で茶色い小犬を見つける。ちやつけ(小さい)と名前をつけ飼いはじめると、生活はちやつけ中心に。未婚、非正規勤務でうつつつしていた実の心は次第に変化しはじめ…



『母の待つ里』分類 913
浅田次郎 / 新潮社

40 年ぶりに再会した母親は、実は偽の母。ふるさとと母親を1泊50万円で提供する、疑似ふるさとサービスに申し込んだ男は、とまどいながらも老いた偽母と会話するうちに、あたかも自分の故郷のような気分を味わう。ほのぼのするか、怖いと思うか…

ノーベル平和賞 受賞!

にほんげんすいばくひがいしやだんたいきぎょうかい にほんひだんきぎょう
日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)

1956年結成。長年にわたり、世界において核兵器の廃絶や核実験禁止を訴え続けてきた団体です。

館内では受賞にちなみ、関連資料を展示中です!

- 1945年 広島、長崎への原爆投下
- 1954年 第五福竜丸事件
→アメリカがビキニ環礁でおこなった水爆実験により、日本の漁船員が被爆
- 1986年 チェルノブイリ原子力発電所事故
→ウクライナ(旧ソ連)でおきた原子炉での事故。多くの被災者
- 2017年 核兵器禁止条約 が国連で採択



ノーベル 文学賞 受賞

韓国人作家 **韓江(ハン・ガン)**さん受賞!

■プロフィール■

1970年、韓国光州広域市出身。
1993年に季刊紙で5編の詩でデビュー。
2016年に『菜食主義者』でブッカー国際賞受賞。
2024年 アジア人女性として初めてノーベル文学賞を受賞。



■ノーベルアカデミーの評価より■

「作品のなかで、過去のトラウマや、目には見えない一連の縛りと向き合い、人間の命のもろさを浮き彫りにした」

*現在メディアセンターには、韓国語版の『菜食主義者』しか所蔵していません。日本語版、他の韓国語原書、英語版など、発注予定ですので、今しばらくお待ちください。

彼女は肉体と精神のつながり、生ける者と死者のつながりに対して独特な意識を持っており、詩的かつ実験的な文体で、現代の散文における改革者となった」

(2024年10月11日朝日新聞より抜粋)

本棚 読書の秋を迎えました。皆さんは本を読むとき、どのような場所を読んでいますか? 通学中の電車の中や自宅の部屋で寝転がってなど、人それぞれだと思えます。私は小学生の頃、自宅の脇にある大きなクルミの木の上で読むのが好きでした。足をぶらぶらさせながら、冒険物語の世界を堪能していました。がある日通行人に指をさされ「あ、猿だ!」と言われたのです。その日を最後に木の上で読書をするのはやめてしまいました。さて、今年も図書委員がメディアセンターで自分のお気に入りの場所を撮影する、フォト・コンテストを開きます。普段皆さんが館内のどこに居心地の良さを感じているのかを知ることができ、司書としてはとても楽しい企画です! ぜひご参加ください(渡)